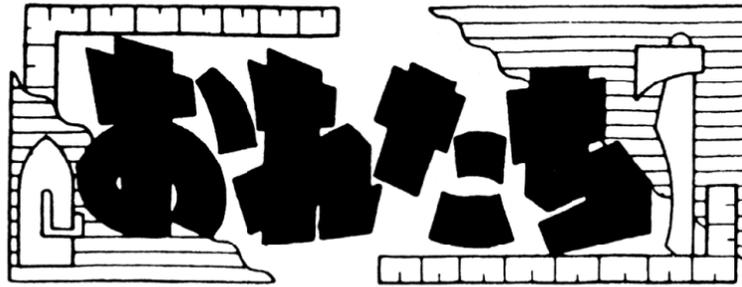


無料法律相談日の案内

9月15日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

8月初組合員数=1999人(+6人)



発行所
東京土建一般労働組合荒川支部
東京都荒川区荒川6-3-1
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381
発行者・川又好一/編集長・堀井龍二
http://www.doken-arakawa.org/

平和特集

市ヶ谷戦跡フィールドワーク

いつまでも戦争の悲惨さを忘れない



講師の川口さんより市ヶ谷周辺の戦跡の説明を受けました

次に、防衛省の周辺を散策しました。基地の内部には有事に備え「ペトリオ

現在、自衛隊市ヶ谷駐屯地になっており、過去の歴史を学びました。

記念講演

午後からは、けんせつプラザへと移動し講演を聞きました。初めに、講師の川口重雄さんの「市ヶ谷台

当時のままの境界石

された戦跡は、私達にそのことを思い出させてくれます。八紘一字を目指して運動を進めて行きましょう。

市ヶ谷記念館は歴史的な観点から東京裁判が行われた第1級の戦跡であるにも関わらず、復元と言いがら取り壊され形が変わってしまっているそうです。我々、日本人は2度と同じ過ちを犯さないよう、憲法に戦力の不保持を謳い、守ってきました。数多く残

「昔は大本営陸軍士官学校の本部が建っていたが現在は左側の隅に移動しており、建物自体も新しくリフトアップしている所もある。うで、歴史的な建物を作り替えた意味がない。そんなにしても隠したいのだろうか」と長谷川講師が語りました。

市ヶ谷に大本営を構えた理由が、市ヶ谷台は三田の愛宕山より高く、高台の上から銃を撃てば飛距離も伸びて、敵を攻撃しやすいという理由だったそうです。2つ目の講演は「東京裁判と市ヶ谷記念館の展示改善問題」を春日恒男さんの講師で行われました。

市ヶ谷フィールドワーク

この日、市ヶ谷駅へ10時に集合し、東京の戦争遺跡を歩く会の長谷川順一さんを講師に迎え、市ヶ谷周辺の戦跡を巡るフィールドワ

市ヶ谷記念館の先の道を右に曲がると亀岡八幡宮があります。ここは室町時代に関東平定の要として、若千25歳太田道灌が江戸城を築き、文明11年(1479年)に江戸城の西方の守護

神として、市谷御門内に鎌倉の鶴岡八幡宮の分霊を勧請し、これを「鶴」に対し「亀」として亀岡八幡宮と名付けたそうです。そして境内をめぐり、本堂の脇の石碑には「世界を一つの家」という意味が込められた「八紘一字」という言葉が彫られています。

今年で終戦から72年を迎えます。ついに核兵器禁止条約が7月7日に国連本部での交渉会議にて、賛成多数で採択されました。内容は核兵器の使用はもちろん、開発、実験、生産、製造、保有だけでなく、使用すると威嚇すらも禁止するものです。核の恐ろしさを知る我々日本人が率先して語り継ぎ、取り組むべき課題です。

フィールドワークに参加し、戦争の歴史にまつわる戦跡などを見学しました。午後からはけんせつプラザ東京へと場所を移し、「市ヶ谷台は戦争遂行の中枢・大本営陸軍部」(講師:川口重雄さん・丸山眞男手帖の会)、「東京裁判と市ヶ谷記念館の展示改善問題」(講師:春日恒男さん・文化資源学会)の2本の講演を聞く取材となりました。取材・写真:堀井龍二記者(日暮里)



世界を一つの家に

《お知らせ》
8月28日(月)は全書記決起集会の為、事務所業務は終日お休みさせていただきます。

ひぐらし

「バブルは崩壊してはじめてバブルだと分かる」という名言(迷言?)がある。最近、世界の不動産価格が危機的に高い水準であるというニュースを見聞きする。不動産価格のインデックスで見ると、リーマンショック前のような高水準にまできているようだ。こうした数字だけでなく、不動産投資を行っている実務者の方々のセミナーでも、不動産価格が高くなりすぎていくというような警戒の声を聞くことが増えてきている。専門家でもない素人が経済の事が分かるわけもなく、世界や日本の不動産価格がどうなるか分からないが、資金が潤沢な主要国が超低金利状態であることが、今まで不動産価格を引き上げていくということがある。過去の歴史を見ても、低金利の下で巨額の資金が不動産市場に流れ込んだことがバブルを引き起こしているケースが多いことは事実だ。大手セネコンや大手ハウスメーカーが最高収益を上げ、内部留保は過去最高金額となっている現状。建設現場は人手不足などと言われているが、こんな状況の中でバブルがはじけてしまったらどうなるのだろうか。不動産市場の動きに注目するが、心配なことは影響を受けやすい我々の建設業界や建設職人の仕事や生活にどんな影響がでるのかだ。(虎)

南千住分会住宅デー

【6.11統一住宅デー&7.3汐入住宅デー】



統一住宅デー

6月11日、南千住分会住宅デーが仲通り児童遊園で行われました。参加者は22名で、実施企画は包丁研ぎ、まな板削り、網戸・障

子の張り替え、バザーなど。子供を対象とした企画は、木工教室、ペーゴママまわし、ヨーヨー釣りなどでした。風のない1日だったので、まな板削りのカスが飛び散らずに大変助かりました。

今年は会田工務店の若い職人さんの岡野さんと、竹内さんが昨年の区民まつりに続いて参加して下さい、元気を分けてもらっただけでなく、雰囲気も明るくなり良かったです。そして残念なことは、これまで欠かさず参加して

汐入住宅デー

続いて7月9日の汐入住宅デーです。場所は居酒屋「とうちゃん」の前で行われました。組合員の参加は

18人、家族5人、合計23人でした。当日は天候にも恵まれ、役割分担の通りに8時半頃から準備にかかりました。居酒屋「とうちゃん」は都営住宅の1階にあるため、落下防止の金網が頭上に広く張り巡らせてあり、その上にブルーシートを張り、包丁研ぎ場の日除けと雨対策をしています。テントが張られ、受付の準備が整い、来場者を迎える状態になりました。

汐入地域(南千住4丁目・8丁目)の人口は、8千人以上に増えていると思いますが、他の地域からの移住者も多く、住民同士のつながりが少ないのか、拡大の糸口が見えてきません。網戸の張替えなどは依頼人の家に、引き取り、配達まで行っていますが、あまり情報を引き出すまでいきません。私たち職人に欠けている原因が、営業力の不足が原因かもしれせん。

今後改善を重ね、拡大につながる汐入住宅デーにしたいと思っています。この日の成果は包丁研ぎ63丁・ノミ2本・網戸張り替え2枚でした。【南千住・竹達浩 記者】

随想

ロマン

「都電荒川線」 記・濱田 和男



たくさん人の希望を乗せて

わたり、人々の夢と希望を乗せて走り続ける都電の新型が私の年齢を感じさせる。三ノ輪橋の終点近くに私の倉庫がある。土日には多くの外国人がカメラを抱え、電車をバックに撮影している姿がその服装と共にとても美しく見える。国に帰ってどんな話をするのだろうか。

旅行の際は忘れずに!

宿泊旅行利用補助金制度

【国保係】国内で宿泊旅行をする際、この宿泊施設を利用しても、土建国保に加入している組合員・家族ともに、1人年度内(4月1日～3月31日)に1回までを、64歳以下では3000円、65歳以上は5000円の補助金を支給しています。

所定の申請書を旅行の際に持参し、宿泊先にて証明をもらって下さい。申請書については、新

年度保険証とともに受け取る「土建国保ガイド」の巻末にある申請書を切り離して使用して下さい。手元になければ支部か、国保のホームページから取り寄せて下さい。補助金は登録されたゆうちょ銀行口座宛に振込まれます。

75歳以上の組合員の場合、どけん共済会の同様の制度をご利用頂けます。詳細は支部まで。



70年前の少年達が集まりました



1日3回もの現場前宣伝を実施

PAL

新国建設競技場

建設現場前宣伝

工期よりも労働者の命と健康を守れ!

【西尾久・増山國吉通信員】7月20日に大成建設の下請の建設会社に勤務する23歳の現場監督が、月に200時間を超える異常な長時間労働の末に、自ら命を絶てたことが明らかになりました。ご両親は、「今後息子と同じように過労で命を落とすような人を出したくない」と深い悲しみを語りました。

現場宣伝行動を行いました。私たちは関係者に対して働く者の命と健康を守る義務を果たすことを求めています。セネコン各社は週休2日制の導入を検討する前に、早朝6時30分から行われる新規入場者教育を始めとする、異常な労働実態や不当なサービスマス残業を無くすべきです。

この事件を受け、7月24日の早朝、昼、夕方3回にわたりPAL会員と周辺支部の組合員が参加して、

2度と過労自殺などが起きないよう、厚労省、国交省、東京都が連携して指導することを望みます。



健康教室

健康維持で国保組合の健全運営を！

【社保対部発】7月26日、毎年恒例の健康教室が開催されました。健康教室は、健康に対する知識と意識を向上させること、また、命と健康に対する関心と理解を深めていくことを目的として開催しています。また、健康の維持は医療費の削減につながり、国保組合の健全運営だけでなく、保険料の抑制にもなります。

結果票の規定はなく、各医療機関独自の記載方法もあるため、判定結果の説明欄をきちんと確認してほしいとのことでした。そして、気になる結果は放置せずに、医師の診察を受け必要に応じて治療を受けるべきだそうです。



国保組合より大山保健師

また、日本人の8割が腰痛になる、又はなったとのデータがあり、現代の国民病ともいわれている「腰痛」は、日頃の姿勢や座り方、歩き方、荷物を持ち上げる時の注意点など、役立つ知識を



参加者の多くが悩む腰痛の学習、皆さん真剣です

音の葉

「法学館憲法研究所報第16号」誌上に、法政大 学教授・山口次郎氏が「民主主義の危機とポピュリズム」と題して、大変興味ある論文を寄稿し

ているので紹介します。日本、アメリカ、西ヨーロッパ諸国は、民主主義の崩壊の危機あるいは劣化に直面している。政治の劣化には指導者のレベルと民衆のレベルの2つがあると前置きをして、まず日本の指導者の劣化と政治の荒廃についてです。

第2次安倍政権の誕生以来、日本における政治の劣化を私は「アベ化」と呼んできた。アベ化とは、①きわめて自己愛の強い幼児的人物が権力を握る。②自己愛の真返し

で、権力者は批判や忠告を聞き入れることができず、逆に批判する者を憎悪する。③さらに批判する者に対して、権力者は虚言、捏造などあらゆる手段を使って攻撃を加える。特に批判的なマスメディアとの関係でこのような行動をとる。④権力者は嘘がばれても恥じるものがなく、常に自己正当化を図る。⑤権力者とその支持する勢力において、事実と虚偽の区別がでない反知性主義が蔓延する。(H)《次月へ続く》

生活習慣病などの正しい知識等を身につけ、病気の予防・改善をはかり、健診の受診促進につなげるための学習会になりました。

新聞づくり学習会

分会活動は分会新聞で

【教宣部発】7月23日に毎年恒例の新聞づくり学習会を行いました。今年も皆



外部取材の様子

さんのご意向もあり、外部での取材を企画しました。今回は国の重要文化財にも指定されている「三河島水再生センター」を選びました。そもそも、なぜ分会の新聞づくり学習会を毎年行うか考えてみて下さい。これは、分会の活動や状況を、分会の皆さんに知ってもらおう大切な

地域公演案内

お申し込みは ACC (公財) 荒川区芸術文化振興財団 ホームページへ



kuhmo'z (クフモーズ) Vol. 34 東京公演 ~クフモ音楽祭で出会った仲間たちと~ 平成29年8月25日(金) 午後6時開演 ★30分前開演

日暮里サニーホール 全席自由席 前売り3,000円 当日 3,500円 お問い合わせ: 井上 TEL080-3266-5814 Kuhmoz@gmail.com

組合員と同居の親族まで地域公演を観劇された方に補助金が出ます。2,000円~4,999円の観劇は500円、5,000円以上の観劇は1,000円の補助金が出ます。観劇補助の申請は観劇日より1カ月以内。チケットの半券を持参し組合事務所へお越しください。

お知らせコーナー

① 荒友会 納涼カラオケ大会
フォーカグループの生バンドあり
日時・8月26日(土) 18時より
場所・支部会館3階
参加費・500円

② 社保対部 高齢者集会
日時・9月10日(日) 支部9時半集合
場所・草加健康センター
参加費・500円 ※先着50人
送迎バスの都合もあり、当日の飛び入り参加はご遠慮下さい。

国民平和大行進

日本全国で核兵器廃絶の声を

7月28日に荒川公園にて国民平和大行進のリレー旗を受け取り、浅草の松葉公園までの道のりを歩き、台東の仲間へと託しました。



荒川公園にて

この旗は5月7日に北海道の礼文島を出発し、核廃絶を願う人々の思いを受け、東日本を縦断してきたものです。行進中に保育園の前を通ると、たくさんの子供達の手を振ってくれました。こんな子供達に戦争を経験させてはなりません。皆さんは、自分や家族と戦争に行きたいですか。私は嫌だから声をあげ、行進しました。【日暮里一・堀井龍二記者】



ひとくち映画情報

『三度目の殺人』

是枝裕和監督



・2017フジテレビジョン
・AMニュース ギャガ

役所広司と福山雅治が共演する話題のミステリー映画。是枝監督自ら脚本を書き下ろした作品です。弁護士九重(福山)は解雇された会社の社長を殺した容疑で起訴された三隅(役所)の弁護を担当することになります。三隅は犯行を自供しており、しかも殺人の前科があったことから死刑判決は必至と思われていました。「せめて無期懲役に」と奔走する九重

ですが、肝心の三隅からなかなか協力が得られせん。事件の全容を正直に話さず、動機についての供述も二転三転するのでした。揚げ句のはてには「殺したのは、奥さんに頼まれたからだ」と言い出す始末です。でたらめと思われる三隅の主張。しかし九重が調べると、被害者家族と三隅との意外なつながりが浮かび上がるのでした。9月9日から公開。



3代目石橋忠男さん



創業大正3年 伝承の味・技・心

大倉屋豆腐店 (荒川区南千住5丁目36番11号)

国産大豆を使った高品質豆腐製造の先駆け

常磐線南千住駅を降りて、コソ通りと日光街道を東西に結ぶ細長い約450坪ある庶民的人情深い魅力的な南千住町通り商店街がある。その商店街を入ると、間もなく左側に豊川稲荷社があり、その前にひときわ目立つお店があります。「創業大正三年・家紋・大倉屋 大倉」

な文字と大きな家紋の、のれんが目に入ります。入り口にはお豆腐製品が数多く並び、どれも買い求め、食べてみたくなる商品ばかりです。三代目社長石橋忠男(いしばしたただおさん67才を訪ねお話を聞きしました。文・写真川小野澤富彦 記者・川又好一記者・日暮里一分会)

豆腐界のブランド品

「記 当店大倉屋の商品はすべて昔ながらの技法を受継ぎ国産大豆を吟味し

瀬戸内海産天然にがり、カルシウムを多く含んだミネラルウォーターを使用してあります。是非一度ご賞味下さいませ。創業大正3年天然にがりとうふ 大倉屋」と、店内の高札で知らせている。店舗に入ると、

ショーケースの中で容器に入ったお豆腐は、商品名より大倉屋の名前が大きく、目立つ。

大倉屋は忠男さんの祖父が新潟県の大倉という、山深く雪深い土地から出て来たことが由来だそうです。色々な商売を経験し、中でも毎日食べても飽きないお豆腐屋が上手いくと感じ取り、大正3年に台東区清川(山谷地区)にお店を出し、夜中の暗い1時頃か

ら、豆腐作りをしたそうです。

山谷地区の食卓へ

山谷地区は元々、日光街道の江戸方面の最初の宿場であった。明治時代から政府の意向で市街地の外れの街道入り口に木賃宿街が形成され、吉原遊郭の客を迎える車夫等、大正昭和の戦前より既に多くの貧困層や労働者が居住しており、創業者は人口が多いこの地区に店を構え商売を始めた。昭和の頃は日雇い労働者の街で有名だった東京の山谷に、「マンモス交番」と呼ばれていた交番があり、その2軒先に大倉屋の名前で豆腐店を出した。

山谷地区の人々の食卓や、多くの労働者向けの食堂や酒場などへ納めていたそうです。次第に大倉屋の豆腐はおいしいと評判になり、地域の1番店として、



店主の思いが詰まっています



上質な豆腐はこの機械から

大繁盛となり計4店舗で豆腐作りをしたそうです。現在の店舗は戦後の昭和25年にお店を構えました。

まもなく高度経済成長期が到来すると労働需要の高まりに対応し、山谷地区は日本有数の寄せ場として発展した。現在の台東区清川、日本堤、橋場と荒川区南千住にまたがっていた。汐入地区にカネボウやユニチカの工場も多く、この食堂や廻りの飲食店にも卸すなど、大変忙しかったそうです。豆腐販売は営業5人と製造4人で対応した。当時は組合で一括購入した輸入大豆を使い、薄い豆乳で一般的な豆腐を作っていたが、それでも売れたそうです。それも次第に、スーパーが販売する低価格の豆腐に消費者は移っていきま

国産大豆で勝負

「2代目となった父が時代の変化を見定め、これまでの輸入原料から国産大豆と天然にがりを使った豆腐の高品質路線へ変えた。これが時代のニーズを掴み、良いタイミングであったと思いました。3代目となる

仲間の横顔

望月 鋼次さん (荒川分会)



平成26年に組合に加入して、今年度より賃金・労働対策部長を務める望月鋼次さんに話を伺いました。

「仕事は重量車で、鉄骨や足場の組立など重工業の仕事は何でもやりま

す。東京土建にはまだ加入して3年程ですが、仕事に関する情報が得られ

てとても助かっていま

す。仕事も大切ですが、プライベートでは、バイクの改造、ピリヤードやホルダリンクなど色々なことに興味があり順番に楽しんでいきます。この他にも、革製のバッグやキ

心でもあり、話題の絶えない楽しい取材でした。これからも支部の運動にご協力下さい！取材 川堀井龍二 (日暮里一分会)



気分爽快!

私が父から店を受け継ぎ、昭和61年に法人化を決断し、業界でも異例の機械設備を用いた豆腐作りは、先駆的存在となり、同業者が見学に来たほどです。原料の大豆は佐賀県の契約農家で、栽培された『フクユタカ』を使い、海水由来の純正にがりとミネラル水を

原材料としています。製法も昔ながらの『権寄せ』にこだわり、安心・安全な美味い豆腐作りを今でも追求しています」と話してくれました。そして、4代目となる石橋忠男さんが、歴史ある大倉屋の豆腐作りを励んでいま